

## JAのマネロン対策に役立つ 取引時確認・疑わしい取引への感度を高めるコース

○検定試験対応：\*外部試験(AMLオフィサー認定試験 金融AMLオフィサー[取引時確認])

### JAのマネロン対策に役立つ 取引時確認・疑わしい取引への感度を高めるコース

第1章	<p><b>JA職員に求められる基礎知識Q&amp;A</b>                  国際的な対策が必要となっている「マネロン」ってなに？/                  FATFってどんな組織？FATFによる相互審査ってなに？/FATFによる日本の審査結果ってどうだったの？/                  マネロンを防ぐために、JAにはどんな役割が求められるの？/                  日々の業務のなかで知っておくべき犯収法のポイントは？/                  金融庁の「マネロン等対策ガイドライン」ってなに？/                  JA全体で取り組むべき「リスクベース・アプローチ」ってなに？/「三つの防衛線」ってなに？/                  マネロンを防ぐために窓口ではどんな取組みをするべきなの？/疑わしい取引の届出ってなに？/                  取引時確認ってなに？/                  取引時確認を要するかどうか、どのように判断すればよいの？著しく異なる態様ってなに？/                  確認記録ってなに？/取引記録ってなに？/取引時確認済みの確認ってなに？/本人確認書類ってなに？/                  個人の本人確認書類の種類と確認方法は？/法人の本人確認書類の種類と確認方法は？/                  実質的支配者ってなに？/PEPsってなに？/顧客管理におけるCDD・EDD・SDDってなに？/                  継続的顧客管理・顧客リスク評価ってなに？/取引モニタリング・フィルタリングってなに？</p>
第2章	<p><b>JAの支店等における実務対応事例</b>                  登録されている性別と来店者の性別が異なる場合/外国人技能実習生の口座開設/                  顔写真のない本人確認書類/既存顧客への対応/顔見知りのお客さまによる口座開設/                  有効期限の切れた本人確認書類/法人の担当者がいつもと違う場合/夫の代理人との取引/                  親の代理人と名乗るお客さまからの振り込み/子ども名義の口座を開設したいというお客さまへの対応/                  孫名義の口座を開設したいというお客さまへの対応/法人の取引時確認/                  本人確認書類をお持ちでないお客さまへの対応/急な高額入金への対応/                  目的外の頻繁な入出金がある口座への対応/遠方の窓口での高額入金への対応/                  多額の入出金を繰り返す口座への対応/すでに口座を保有しているお客さまの口座開設依頼への対応/                  自宅以外へのキャッシュカード送付依頼への対応/                  反社会的勢力データベースに登録されている人物からの口座開設依頼への対応/                  代理人による取引依頼への対応/外国人労働者の口座に不審な取引がみられた場合の対応/                  わざわざ現金を払い戻して送金する依頼への対応/外国人顧客からの送金依頼への対応/                  高額な現金の出金依頼への対応/他</p>
おわりに	<p><b>FATF審査結果とその後の動き等</b></p>

\*テキストの内容は、「営業店実務に役立つ 取引時確認・疑わしい取引への感度を高めるコース」をベースに、JA版として一部加筆修正したものととなります。

#### ねらいと特色

- 第1線である窓口担当等におけるマネロン対策・取引時確認のポイントについて「気付き」の力を身に付ける
- 基礎知識の解説、ケーススタディにより、支店等の現場における取引時確認および疑わしい取引への「感度」を高める

期 間●2ヶ月  
 添 削●2回  
 受講料●8,880円(税込)

(注)項目については変更することがあります。